

建築学科を新設へ

県内初 17年度に静岡理工科大

静岡理工科大(袋井市豊沢)は十一日、二〇一七年四月に理工学部(仮称)に建築学科(仮称)を新設する計画を発表した。建築土木工学を専門にする学科設置は、県内の公立・私立大で初という。

静岡理工科大(袋井市豊沢)は十一日、二〇一七年四月に理工学部(仮称)に建築学科(仮称)を新設する計画を発表した。建築土木工学を専門にする学科設置は、県内の公立・私立大で初という。

定員は一学年五十人などと話した。キャンパス内に建築学科の専門棟(鉄骨造四階建て)を新たに建設する。理工学部は「東海地震に備える建築技術を持ち、地域に貢献できる人材を育てたい」とする。

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています